

平成30年1月29日

半田市立乙川東小学校保護者 様

半田市立乙川東小学校長 真山 恵

平成29年度「学校教育診断」の結果について（お知らせ）

厳冬の候、日ごろより本校教育活動にご理解ご協力をいただき感謝しております。

さて、過日の「学校教育診断」実施につきましては、342世帯の方から回答をいただくことができました。お忙しい中ご協力いただき、心よりお礼申し上げます。

以下に集計結果・考察をご報告いたします。各項目ともA4点・B3点・C2点・D1点として、点数化して処理しました。全体平均は3.32（昨年度3.32）でした。

【 評価の高かった項目 】	
評価平均点(昨年度)	評価項目内容 (項目番号)
3.68 (3.72)	学校は積極的に学校公開，授業公開をしていますか。
3.44 (3.45)	子どもは学校での生活をのびのびと楽しくすごしていますか。
3.42 (3.46)	子どもは学校行事や学習活動に積極的に参加していますか。
【 評価の比較的低かった3項目 】	
評価平均点 (昨年度)	評価項目内容 (項目番号)
3.13 (3.15)	子どもは学力や運動能力を伸ばし成長していますか。
3.19 (3.14)	学校は家庭と連絡を取り合い協力して子どもを育てていますか。
3.21 (3.15)	学校は子どもに他人を思いやる心や命を大切にすることを育てていますか。

【結果の考察】

項目内容が「よくあてはまる・ややあてはまる」の割合がすべての項目において、それぞれ約84%以上の評価を得たことが総合評価としてあげられます。（表・グラフ参照）

本年度、本校は「元気・笑顔・優しさのあふれる「合い＆愛が育つ地域の学校」を目指して、職員一丸となって取り組んできました。評価項目「学校の積極的な公開」が最も「項目内容がよくあてはまる」という保護者の方々の肯定的な結果を得たことは、地域に開かれた学校づくりが一步一步進んでいるという手応えを得る思いです。

さらに、子どもたちが「本校での生活をのびのびと楽しく過ごしている」の項目について、保護者の方々の満足度が高く、好意的に感じていただいていることをうれしく思っています。

しかしながら、相対的に見て他の項目に比べて低い項目「子どもは学力や運動能力を伸ばしているか」「家庭と連絡を取り合い協力して子どもを育てているか」などについては、まだまだ改善の余地があるものと受け止め、引き続き努力を続けていかなければなりません。

学校では「ユニバーサルデザイン」を意識した授業に取り組んでいます。これは、いろいろな能力・性格の子どもたちが一緒に生活する中で、誰もが活躍できる授業のあり方です。本年度は特に、児童が自分の思いや考えをもち、人と関わりながら学びを深められることを目標に取り組んできました。今後も継続して目標を達成していけるよう、授業力の向上を目指して現職教育を充実していきます。

保護者調査だけでなく、児童のアンケート調査、そして、皆様からいただいた貴重なご意見も載せさせていただきました。この調査結果を基に、学校では職員一同で討議を尽くし、さらに「開かれた学校」の実現を目指してさらに努力していく所存です。

今後ともご理解ご支援をお願い申し上げます。